

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 110円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

石田  
真敏  
まさとし  
衆議院議員



総務大臣を務め、将来を見すえた  
新しい社会づくりを進める  
石田真敏さんの特集しました。

## ごあいさつ

皆様には、コロナ禍で大変な日々をお過ごしのことと心からお見舞い申し上げます。

とくにコロナ禍で大きな被害を受けている経営者、従業員の皆様に重ねてお見舞い申し上げます。

また、医療従事者をはじめ、新型コロナウイルスとの戦いの最前線でご活躍いただいている皆様に心から感謝申し上げます。

さて、コロナ禍は簡単に終息しそうにないだけに、右のような感染症対策と経済活動の両立を図っていくことが必要です。そのために最も重要なことは、各人がそれぞれの立場で感染防止対策を徹底することです。

気を緩めることなく「新しい日常」を実践していきましょう。

石田真敏

## コロナ対策

### 感染対策

**ワクチン開発** ワクチンや治療薬の開発が喫緊の課題です。現在、世界中で取り組まれており、一刻も早い開発とワクチン接種の実現をめざします。

**行動変容** 一人ひとりの行動変容が極めて重要です。「3密」を避け、「飛沫感染」や「接触感染」に注意してマスク着用や手洗いの励行、そして微熱や体調不良のときには外出しないなど気を緩めることなく「新しい日常」を実践していきましょう。

**感染防止対策** 人が集まり声を出す場所など感染しやすい所での対策です。体温測定や飛沫防止シートなどの設置、さらに消毒の徹底などです。

また、こうした感染防止対策や休業要請などに強制力がないことが、課題として浮き彫りになりました。今後、私権の制限に伴う憲法改正の要否を含め、議論が必要です。

### 経済対策

コロナ禍では「売上の消失」が最も深刻で、これによる倒産・解雇を防ぐことが喫緊の課題です。

令和2年度予算成立後直ちに事業規模230兆円、GDPの4割に上る世界最大級の1次・2次補正予算を成立させました。

個人・世帯向け、事業主向け、地域医療や雇用を守る対策など幅広い対策を講じています。

ぜひ、事業を守り、雇用を守り、生活を守るため活用いただきたいと思います。



お問合せ先一覧

※内容は随時更新します

### 国際会議

**G20** 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合の議長として、共同声明に日本発の概念である「Society5.0」をG20共通の目指すべき社会の概念として盛り込むとともに、AI時代の社会モデルの検討の必要性を各国と共有しました。

**TICAD7** 横浜で開催された第7回アフリカ開発会議で、初のアフリカ各国とのICT・デジタル担当閣僚会合を開催し、共同議長としてデジタルによるアフリカの発展に向けた共同声明をまとめました。



第4次安倍改造内閣

# 石田総務大臣の軌跡

(平成30年10月2日~令和元年9月11日)

石田大臣は、巨大災害や高齢化、公共インフラの限界など東京一極集中のリスクや地方の疲弊が限界を迎えた時代に強い危機感を抱く一方、「『生活環境を変えたい』若い人たちの意識の変化」と、AIやロボティクスなど「Society5.0を支える技術革新」という2つの明るい兆しを生かし、持続可能な地域社会に不可欠な「地方への人の流れ」を創出するため、総務省は何をすべきか職員に常に問いかけて課題に取り組みました。



記者会見にて



G20大阪サミットに参加

### 地方行財政

**地方行財政基盤** 安定的な地方行財政基盤にはとくに心をくだき、一般財源総額の確保とともに地方税制では偏在是正の制度を創設しました。また、ふるさと納税を健全に発展させていく道筋も示しました。

**地方議員** 地方議会議員のなり手不足が深刻であり、全国3議長会にその背景や対応等についてそれぞれ研究を深めるよう要請するとともに、「地方議会・議員のあり方に関する研究会」を立ち上げ、議論の活性化を主導しました。



TICAD7「日・アフリカICTハイレベルラウンドテーブル」

### 公的統計

**国会答弁** 毎月勤労統計の不適切事案が発覚して以降、政府の統計制度の所管大臣として日曜日も返上で準備をし、国会で記録的に多くの答弁をしました。

**統計改革** 政府統計全体の点検検証・再発防止策の検討を指示するとともに、総合的な対策の必要性を指摘しました。

その後、政府の統計改革推進会議で新たに部会が設置され、総合対策が取りまとめられました。



TICAD7で共同議長を務める



新4K8K衛星放送の開始セレモニー



九都県市合同防災訓練



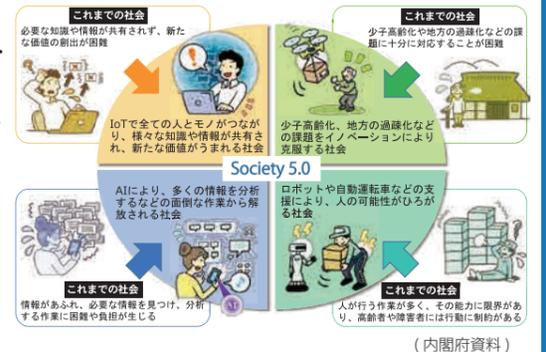
年末ジャンボ宝くじ抽選会

### Society 5.0 時代への対応

**総務大臣メール** 地域コミュニティの再生・維持と地域の安全・安心を確保するため、「総務大臣メール」を全国の首長に送り、Society5.0で実現される農業、教育、福祉、防災、行政事務など、さまざまな分野の具体的な最新技術例などを紹介し、認識の共有を図りました。

**5G** 5Gを21世紀の基幹インフラと位置づけ、都市と地方との格差をなくす有力な手段として、地方からの5G整備を強力に主導し、ローカル5Gとともに2年以内の全都道府県でのサービス開始を義務付けるなど早期の全国展開への道筋を確立しました。

**テレワーク** 地方でゆとりある暮らしをしながら都会と同様に働けるテレワークは、地方創生や働き方改革に資するとともに、障がい者も勤務場所の制限なく働けることから、その普及を強力に推進しました。



(内閣府資料)

### 障がい者の就労とテレワーク



(株) 沖ワークウエルでは当時、社員83名のうち障がい者が70名。そして重度肢体障がい者等52名が19都道府県にまたがって在宅勤務し、自宅でネットを活用しホームページや似顔絵といったデザイン作成などの職種に就いています。テレワークは障がい者にとって従来では考えられない、大きな希望の光です。

**マイナンバーカード** デジタル社会に必要な不可欠でありながらなかなか普及しないマイナンバーカードを、着実に広げるため、まず健康保険証との一体化が効果的として、厚生労働大臣に直接働きかけ実現することになりました。

### 大臣秘書官からの声

大臣は、これまでの豊富なお経験と、総務省をはじめ各分野の政策に対する深い造詣をお持ちであり、それに加え、多忙な中でも常に新たな知識や情報、第一線の方の知見の吸収に努めておられました。そして、深められた思索と強い問題意識に基づいて、総務省のさまざまな政策について、政治家としての考えを私どもにぶつけて意見を聞かれた上で、大臣としてのご判断をいただきました。



サイバー・イニシアチブ東京2018で講演



白浜町で行われた統一QR「JPQR」普及イベント

### 平成から令和へ

令和改元にあたり、元号決定の全閣僚会議および閣議に参画し、また国務大臣の一人として、上皇陛下の退位礼正殿の儀ならびに今上陛下の剣璽等承継の儀、即位後朝見の儀という歴史的行事に参列しました。



元旦に東京・日本橋郵便局にて

# 石田さんの描く コロナ後の社会

コロナ禍を契機として、社会や産業、働き方などの生活様式が大きく変わろうとしています。パンデミックを乗り越え、輝かしい未来を築いていきましょう。

## 分散化社会…東京一極集中の是正

巨大災害や感染症に対する過密都市のリスクが広く認識されました。最先端技術の活用と若者の意識の変化で分散化社会を目指す動きが加速します。東京一極集中是正の絶好のチャンスです。

## デジタル・トランスフォーメーション

感染症対策も経済対策もデジタル化の遅れが指摘されました。スピード、効率性、生産性などを高めるため、行政も企業も個人も紙媒体から電子媒体の社会になっていきます。

そのため従来の制度や慣行の見直しなどを推進し、デジタル化への集中投資と社会実装を進めていきます。

キャッシュレスやマイナンバーはその一例で、まずは国民の皆様がマイナンバーカードの取得をお願いします。

## テレワーク・遠隔教育・医療

自粛に伴う在宅勤務でテレワークの有用性と課題が広く認識されました。企業のあり方や働き方が大きく変わる可能性があります。

さらに、遠隔医療や遠隔教育などの分野でも今後急速に取り組みが進むと思われます。

このことは、仕事をするのに場所を選ばないことを意味し、東京一極集中の見直しを加速します。

私が会長を務める自民党の「地方居住推進議員連盟」でも、この流れと若者の地方移住希望の増加を踏まえ提言を行いました。

## 行き過ぎた中国依存

製造業の過度な中国依存の問題点が浮き彫りになりました。

今後日本がどのようなサプライチェーンの見直しやバリューチェーンの構築を行うかが課題となります。

同時に米中対立のなか、緊急事態時の安定供給という安全保障と経済合理性をどう両立させるかも、極めて重要な課題です。

## 防災・減災、国土強靱化

最近の自然災害の激甚化、頻発化の傾向に対し、国民の命と安心・安全な暮らしを守るため、中長期的観点に立ち、必要十分な予算を確保し災害に屈しない国土の創造を強力に進めていきます。



## 石田真敏さんのプロフィール

### 現在の役職

衆議院  
地方創生に関する特別委員会 筆頭理事  
総務委員会 委員

### 自民党

税制調査会 副会長  
情報通信戦略調査会 副会長  
司法制度調査会 顧問  
地方行政調査会 顧問  
地方創生実行統合本部 幹事長  
郵政事業に関する特命委員会 幹事長代理  
デジタル社会推進特別委員会 顧問  
再犯防止推進特別委員会 委員長代理

### 議員連盟

党地方居住推進議員連盟 会長  
党京奈和道推進議員連盟 会長  
党果樹農業振興議員連盟 幹事長  
超党派で再犯防止を進める議員連盟 幹事長  
党行政書士制度推進議員連盟 事務局長  
党LPG対策議員連盟 幹事長 など

### 略歴

昭和27年 4月11日、海南市に生まれる  
昭和51年 早稲田大学政経学部政治学科卒業  
同時に衆議院議員坊秀男(元大蔵大臣)秘書  
昭和58年 和歌山県議会議員に初当選(3期11年)  
平成6年 海南市長に初当選(2期8年)  
平成14年 衆議院議員に初当選、以来当選7期  
平成17年 国土交通大臣政務官  
平成21年 財務副大臣  
平成24年 衆議院法務委員長  
平成30年 総務大臣 内閣府特命担当大臣(マイナンバー制度)

● 家族/知佐子夫人と一男二女  
好きな言葉/至誠 敬天愛人

### ● 主な加入議員連盟

京奈和自動車道推進議員連盟  
東南海・南海地震対策推進議員連盟  
地方居住推進議員連盟  
全国山村振興連盟  
関西国際空港推進議員連盟  
海事振興議員連盟  
自動車整備議員連盟  
トラック輸送振興議員連盟  
バス議員連盟  
タクシー・ハイヤー議員連盟  
指定自動車教習所を応援する議員連盟  
LPG対策議員連盟  
生活衛生議員連盟  
産業・資源循環議員連盟  
浄化槽推進議員連盟  
食品産業振興議員連盟  
街の酒屋さんを守る国会議員の会  
賃貸住宅対策議員連盟  
G空間活用推進合同部会  
証券市場育成等議員連盟  
果樹農業振興議員連盟  
梅振興議員連盟  
フラワー産業議員連盟  
養蜂議員連盟  
農村基盤整備議員連盟  
鳥獣捕獲緊急対策議員連盟  
明日の日本の林業を考える若手の会  
漆=japan 研究会  
精神障害者社会復帰促進議員連盟  
障害者の小規模作業所を推進する議員連盟  
難病対策議員連盟  
新しい難病対策の推進を目指す超党派国会議員連盟  
在宅介護支援議員連盟

有床診療所の活性化を目指す議員連盟  
鍼灸マッサージを考える国会議員の会  
臨床工学士の資質向上を求める議員連盟  
国民医療を守る議員の会  
国民歯科問題議員連盟  
栄養士議員連盟  
栄養教諭議員連盟  
薬剤師問題議員懇談会  
母子寡婦福祉対策議員連盟  
幼児教育議員連盟  
全国保育議員連盟  
看護問題対策議員連盟  
ドクターヘリ推進議員連盟  
尊厳死法制化を考える議員連盟  
保険制度改善推進議員連盟  
ボーイスカウト振興国会議員連盟  
ガールスカウト議員連盟  
ゴルフ振興議員連盟  
ゲートボール振興議員連盟  
軍恩議員連盟  
日傷援護議員協議会  
退職公務員議員連盟  
消防議員連盟  
土地家屋調査士制度改革推進議員連盟  
公共物境界確定推進議員連盟  
税理士制度改革推進議員連盟  
行政書士制度推進議員連盟  
宅地建物等対策議員連盟  
不動産鑑定士制度推進議員連盟  
人権問題推進議員連盟  
郵便局の新たな利活用を推進する議員連盟  
日本の領土を守るため行動する議員連盟  
神道政治連盟国会議員懇談会 など



公式ホームページ  
ブログやメルマガなど  
石田真敏さんの最新情報を  
更新しています



facebook  
主に事務所スタッフから  
石田真敏さんの活動を  
報告しています

衆議院議員(和歌山県第二区)

# 石田真敏 後援会

東京事務所 東京都千代田区永田町2-1-2  
〒100-8982 衆議院第二議員会館313号室  
TEL 03-3508-7072 FAX 03-3581-6992

岩出事務所 和歌山県岩出市宮83  
〒649-6226 ホテルいとう1階  
TEL 0736-69-0123 FAX 0736-69-0111